令和６年度第２回職員提案個別票（受付番号：令和６－４５）

件 名	ふるさと納税自動販売機の設置、現地決済型ふるさと納税の開始
課題	ふるさと納税の限度額についての問い合わせを受けている中で、11月12月の年末に問い合わせが増えるため、年末間際にふるさと納税をする人が多いのではないかと考える。年末間際に寄付をする方々はポータルサイトの上位にあがる寄付先などすぐに見つかる寄付先に集中しやすく、伊勢原市は寄付先の候補地として上がりにくいのではないかと考える。
提案内容	・大山の参道、ケーブルカーの駅、伊勢原駅などにふるさと納税自動販売機を設置する。 返礼品はケーブルカーの運賃に使える券や、参道・山頂のお土産店や商店街などで使える商品券とする。その他既存の返礼品についても自動販売機での返礼品に加えるか、自動販売機でのモニターを利用するなどしてPRを行う。・伊勢原市内での飲食・宿泊・レジャー施設等のサービスに使えるポイントを発行する形態の現地決済型ふるさと納税を導入する。
予想される効果	・観光に訪れた観光客に対して、伊勢原のふるさと納税を利用する機会を持ってもらえる。 ・ポータルサイトのランキング等に左右されずに伊勢原のふるさと納税を知ってもらえる。 ・時期を問わずに返礼品を渡すことができる。

表彰基準	所見
努力賞	一部実施すべき

令和６年度第２回職員提案個別票（受付番号：令和６－４６）

件 名	NFTを活用した施策の検討
課題	歳入の提案のため省略
提案内容	デジタル住民票の販売 NFTを活用したネーミングライツ、ふるさと納税返礼品 伊勢原の歴史等を活かしたデジタルアートの販売、アーティストの発掘　など
予想される効果	NFT市場は、まだまだ発展途上でありNFTを活用したデジタル作品の価格が高騰→暴落など不安定な要素もありますが、本格的なデジタル社会を迎えるにあたっては調査・研究をしていくべき分野ではないかと考えます。

表彰基準	所見
努力賞	将来的検討

令和６年度第２回職員提案個別票（受付番号：令和６－４７）

件 名	子ども科学館プラネタリウムの劇場化

課題	歳入の提案のため省略
提案内容	子ども科学館のプラネタリウムを幅広いジャンルのクリエイターの方々の発表の場として貸し出しを行います。
予想される効果	子ども科学館のプラネタリウムは、開館時から30年以上現在も稼働しています。日常の喧騒を忘れさせてくれる癒やしの空間として、多くの方々に親しまれてきました。星空を投影する機器本体は近年主流となっている「デジタル式」ではなく従来の「光学式」であり、維持に係る材料調達が困難などの状況はあるものの、クラシックな機器として価値はあると思われます。座席は一方向傾斜型で、ホール、劇場として捉えると、どの席からも見やすくストレスを感じない構造となっており、正面にはパフォーマンス等を行うに十分なスペースを確保することもできます。また、プラネタリウムならではの非日常的な演出も可能になります。人々の生活に定着した「推し活」の場として有効的な活用ができると考えます。 ＜想定される用途＞ 芝居、演劇、人形劇、音楽演奏会、アイドル定期公演、各種講演会、企業のプレゼン等 一定期間にわたり定期的な公演等を複数回行う場合は、その期間に合わせ限定的なネーミングライツを行う。その際は名称に「子ども科学館プラネタリウム」を併記。 例） CUTIEカルチャーズ劇場ISEHARA　＜子ども科学館プラネタリウム＞

表彰基準	所見
努力賞	実施に向け更に要検討